



美方の進路

～このもより かのも色こき 紅葉哉 与謝蕪村～

「このも（こちら）」も「かのも（あちら）」でも紅葉に目を奪われる季節となりました。思わず視線がとどまってしまうのは、一本一本、一枝一枝の成熟があればこそ。同じ姿、単色で立つのではなく、それぞれが多彩な色や姿であるがゆえに、全体として魅力が引き立つのかも知れません。

今年度から本格化した本校の探究学習、10/24に中間発表会が行われました。当日は、中学生や大学の先生、役場の方、保護者の方など約200名もの参加をいただきました。ありがとうございました。

10/24（土） 2年生 探究中間発表会

美方高校生はたくさんの探究活動をしていることがわかった。私も好きなことについて詳しく調べたりしてみたい。

興味のあることをつきつめている発表者は輝いていた。

テーマがいろいろとあって楽しめた。そこから多様に発想を広げることができて良い学習だなと感じた。聞いている側もそこから発想が広げられて新しい考えが浮かんだり気づかされたりした。

介護士、看護師など不足しがちな職種にはさらなる奨学金上積みがあるなど実態に即して踏み込んだ提案が為されていた。

「投球の科学」や「ファッションは何度も流行するのか」「いるかはどうして人気なのか」「観光客が食べたくなるようなスイーツ」「デザインの活用」「試合でベストの状態をつくるには」が印象に残った。



助言者の方から

- ・地元、地域に目を向けて学んでくれており感動した。
- ・小さな町からでも世界に発信できる。
「分断をどう乗り越えるか」世界的な課題。
多角的に物事を考えていこう。
- ・やればやるほど学びたいことがたくさん出てくる。幅広く深く掘っていく。
- ◆～さらなる探究学習の発展のために～
 - ①現場で何が起きているのか生の声を調べることに意義がある。
 - ②数字をよく見る。数字に対する根拠を持つ。そして、数字をどう見せるか、工夫が必要。
 - ③事実に対するいろんな見方をフラットに見よう。そこを深めていく
- ◆～説得力のある提案のために～
 - ①ストーリー性をもたせる。
 - ②データを明確に。
 - ③基本的な考え方を明確に盛り込む。



スーパーティーチャー授業も実施

10/24、西京高校（京都）から木村先生をお迎えしました。

オールイングリッシュで連携生徒が交流を楽しみました。



11/4(水) 1年 大学出張講義

福井大学、福井県立大学、敦賀市立看護大学、仁愛大学から

8名の先生をお招きし、大学の授業を体験しました。



・経営学は主に、日常の身の回りの出来事や企業活動を対象として見る。経済学は、出来事による地域や国、世界の動きを見るのが対象だと分かった。

・保育実習に行っても分かったつもりになっていたが、保育者の仕事は子ども達を見ているだけでなく保護者の方の悩みを聞いてアドバイスをしたり、一緒に喜びを共有したりなど様々な仕事をしていることが分かった。

・毒を持つ海藻があることに驚いた。

・在宅看護とは「その人らしく地域で暮らすことを支える」ことなのだ。

・高校時代にやっておくべきことは、必死に勉強すること、部活動や習い事など好きなことに打ち込むこと、常に周りの人に感謝することなのだと思った。

・管理栄養士には、倫理観や興味、好奇心、そしてコミュニケーションまでたくさんの能力が必要だが、人の役に立てる素敵な仕事だ。



・保育所リノベーション、空き家の改修、まちなか福社交流拠点作り」など行動する工学部という印象を受けた。

合格体験記

京都女子大学（発達教育学部児童児童学科）合格

（総合型選抜）



グループディスカッション対策では、先生方にも参加していただき7回ほど練習した。話し合いで大切なことを教えてもらいながら何度も練習した。本番では練習の成果が出たのか、話し合いの流れにしっかりついて行くことができ、自分の主張も明確にできた。また小論文では様々なテーマで取り組んでいたの、本番は練習と似たテーマが出題され、書きやすいと感じた。小論文もグループディスカッションも多様なテーマでできる限り多くの練習したことが合格につながったと思う。